



造形実技

(120分)

環境科学部

環境建築デザイン学科

注意事項

1. 解答開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題は1題のみで1ページです。
3. 提出はデッサンボード1枚です。縦・横いずれの向きに用いてもかまいません。
4. 受験番号と氏名は、デッサンボード裏面の記入欄に書きなさい。裏面には解答を描かないこと。
5. 描画には黒鉛筆・消しゴムのみ使用すること。定規・コンパスなどを使用してはいけません。ただし、羽根ぼうきまたは製図用ブラシは使用できます。鉛筆削り、カッターは使用できます。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

問題

次の文章を念頭においた空間を構成せよ。解答にあたっては〈手順1〉〈手順2〉の指示に従い、デッサンボードの画面を分割して描け。問題に明記された内容以外のことについては、自由に設定してよい。

一辺が5メートルの立方体の箱が、平坦な地面に置かれています。この箱には一箇所だけ大きく切り取られた部分があり、そこから入る光で箱の内部の様子がわかりません。

箱の内部には、形も大きさも異なる3つの立体が存在しています。その1つは床面に置かれた直径1メートルの球です。残りの2つの立体のうち、1つは壁面に、1つは天井面に取りつけられています。

〈手順1〉

箱の内部にある3つの立体のうち、球以外の2つの立体の形状を考案し、それぞれをデッサンボードに描け。

〈手順2〉

〈手順1〉で考案した立体を含む3つの立体と、大きく切り取られた部分から差し込む光を念頭において、箱の内部空間を描け。描画にあたっては、構成の意図や特徴を表すうえで、ふさわしい視点を設定せよ。